

# 埼玉県景気動向指数

平成29年11月分の概要

平成30年1月31日

埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、改善を示している。

## 2 指数の動き

- 11月のC Iは、先行指数：99.6、一致指数：127.5、遅行指数：117.3となった。  
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して3.9ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.47ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.93ポイント上昇し、16か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.63ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.69ポイント下降し、8か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.6ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.80ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.02ポイント上昇し、8か月連続の上昇となった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	0.70	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.76
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.41	C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.20
C1: 県生産指数(製造工業)	0.38	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.08
C7: 県百貨店・スーパー販売額	0.15		
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.08		
C8: 県生産財出荷指数	0.03		

※ 各個別系列のウェイトは均等である。

## 4 一致指数の推移

